



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月9日

上場会社名 株式会社前田製作所 上場取引所 東  
 コード番号 6281 URL http://www.maesei.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩入 正章  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部財務部長(氏名) 牛澤 真一 (TEL) (026) 292-2222  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日~平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	7,956	5.5	203	△25.0	238	△21.1	174	△15.2
30年3月期第1四半期	7,538	2.4	271	119.9	301	176.3	205	107.5

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 40百万円(△83.4%) 30年3月期第1四半期 242百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	10.86	—
30年3月期第1四半期	12.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	29,726	11,049	37.2
30年3月期	30,712	11,153	36.3

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 11,049百万円 30年3月期 11,153百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

30年3月期期末配当金の内訳 普通配当 7円00銭 特別配当 2円00銭

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,500	△3.3	1,520	△19.3	1,550	△19.8	1,050	△21.6	65.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期1Q	16,100,000株	30年3月期	16,100,000株
31年3月期1Q	61,104株	30年3月期	61,104株
31年3月期1Q	16,038,896株	30年3月期1Q	16,039,597株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の持ち直しや堅調な内需を背景に、企業収益や雇用・所得環境の改善が続かなかで、景気は引き続き緩やかな回復基調にありました。しかしながら、原材料価格の高止まりや人件費の上昇に伴うコストの増加、海外においては米国の通商政策による混乱や中国経済の下振れ懸念などにより、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要顧客である建設業界においては、労働需要の逼迫や素材価格の高騰により建設コストの上昇が継続する状況にありました。

このような経営環境のもと、当社グループは中期3ヵ年経営計画の最終年度となる当第1四半期連結累計期間において、他社との差別化と効率化によるコアビジネスの強化、戦略的投資によるビジネス領域の拡大に取り組んでまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比5.5%増加の7,956百万円余となりました。損益につきましては、連結営業利益は前年同期比25.0%減少の203百万円余、連結経常利益は前年同期比21.1%減少の238百万円余、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比15.2%減少の174百万円余となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間のセグメント別売上高の概要は、次のとおりであります。

#### 建設機械関連事業

建設機械関連事業の売上高は、前年同期比10.0%増加の5,041百万円余となりました。

建設機械関連商品は、建設機械の新車販売が好調に推移したことから、前年同期比11.1%増加の2,776百万円余、建設機械関連レンタルは、前年同期比7.9%増加の869百万円余、建設機械関連サービスは、前年同期比9.1%増加の1,395百万円余となりました。

#### 産業・鉄構機械等関連事業

産業・鉄構機械等関連事業の売上高は、前年同期比3.4%減少の2,366百万円余となりました。

産業機械関連製品は、前年同期比15.1%減少の1,351百万円余、産業機械関連商品は、前年同期比93.4%増加の267百万円余となりました。

鉄構機械関連製品においては、前年同期比12.4%増加の507百万円余となりました。また、産業機械関連その他は、前年同期比10.7%減少の239百万円余となりました。

#### 介護用品関連事業

介護用品関連事業の売上高は、前年同期比1.0%増加の322百万円余となりました。

#### その他

その他の事業の売上高は、前年同期比21.2%増加の226百万円余となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ722百万円余減少し16,979百万円余となりました。これは主に、たな卸資産が497百万円余増加したものの、受取手形及び売掛金が1,438百万円余減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ263百万円余減少し12,746百万円余となりました。これは主に、貸与資産等の有形固定資産が減少したことによるものであります。

これにより、資産合計は、前連結会計年度末に比べ985百万円余減少し29,726百万円余となりました。

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ626百万円余減少し13,072百万円余となりました。これは主に、短期借入金が155百万円余増加したものの、買掛金が523百万円余、未払法人税等が395百万円余それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ255百万円余減少し5,604百万円余となりました。これは主に、長期借入金が減少したことによるものであります。

これにより、負債合計は、前連結会計年度末に比べ881百万円余減少し18,677百万円余となりました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ104百万円余減少し11,049百万円余となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は37.2%(前連結会計年度末は36.3%)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,143,662	5,485,984
受取手形及び売掛金	9,477,700	8,039,194
たな卸資産	2,625,414	3,122,470
未収入金	454,327	315,000
その他	51,670	61,683
貸倒引当金	△50,484	△44,676
流動資産合計	17,702,290	16,979,657
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産	15,588,600	15,754,832
減価償却累計額	△11,947,352	△12,255,025
貸与資産(純額)	3,641,248	3,499,806
建物及び構築物	7,998,663	7,999,453
減価償却累計額	△6,150,298	△6,178,959
建物及び構築物(純額)	1,848,364	1,820,493
機械装置及び運搬具	2,289,361	2,289,118
減価償却累計額	△1,740,031	△1,763,875
機械装置及び運搬具(純額)	549,329	525,242
土地	2,751,215	2,748,226
リース資産	1,477,990	1,463,147
減価償却累計額	△451,923	△481,452
リース資産(純額)	1,026,066	981,694
その他	867,835	935,432
減価償却累計額	△657,793	△666,025
その他(純額)	210,041	269,407
有形固定資産合計	10,026,266	9,844,871
無形固定資産		
借地権	41,148	41,148
ソフトウェア	85,971	80,221
その他	242	242
無形固定資産合計	127,361	121,611
投資その他の資産		
投資有価証券	2,727,980	2,598,457
繰延税金資産	24,086	22,534
その他	161,203	222,563
貸倒引当金	△56,890	△63,157
投資その他の資産合計	2,856,380	2,780,398
固定資産合計	13,010,009	12,746,882
資産合計	30,712,299	29,726,539

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,948,621	6,424,642
短期借入金	4,504,441	4,659,696
リース債務	205,673	205,125
未払法人税等	409,666	14,334
賞与引当金	535,000	238,775
役員賞与引当金	31,700	—
その他	1,063,972	1,530,376
流動負債合計	13,699,075	13,072,950
固定負債		
長期借入金	2,386,342	2,199,503
リース債務	882,162	834,767
繰延税金負債	289,076	285,240
退職給付に係る負債	1,968,934	1,985,589
その他	333,165	299,083
固定負債合計	5,859,680	5,604,183
負債合計	19,558,755	18,677,134
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,160,000	3,160,000
資本剰余金	100,000	100,000
利益剰余金	6,591,963	6,621,751
自己株式	△19,451	△19,451
株主資本合計	9,832,511	9,862,300
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,346,743	1,212,458
退職給付に係る調整累計額	△25,711	△25,353
その他の包括利益累計額合計	1,321,031	1,187,104
純資産合計	11,153,543	11,049,405
負債純資産合計	30,712,299	29,726,539

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	7,538,755	7,956,422
売上原価	6,035,928	6,471,537
売上総利益	1,502,827	1,484,885
販売費及び一般管理費	1,231,073	1,281,014
営業利益	271,753	203,870
営業外収益		
受取利息	2,887	3,631
受取配当金	23,460	38,577
為替差益	10,225	—
不動産賃貸料	3,386	3,383
その他	9,156	12,557
営業外収益合計	49,116	58,150
営業外費用		
支払利息	11,215	12,518
為替差損	—	4,926
手形売却損	2,366	2,232
その他	5,404	4,263
営業外費用合計	18,986	23,940
経常利益	301,883	238,080
特別損失		
固定資産除却損	895	606
減損損失	993	2,989
特別損失合計	1,888	3,596
税金等調整前四半期純利益	299,994	234,484
法人税、住民税及び事業税	6,838	3,978
法人税等調整額	87,811	56,366
法人税等合計	94,650	60,345
四半期純利益	205,344	174,138
親会社株主に帰属する四半期純利益	205,344	174,138

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	205,344	174,138
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,041	△134,284
退職給付に係る調整額	△110	357
その他の包括利益合計	36,930	△133,926
四半期包括利益	242,275	40,211
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	242,275	40,211
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,583,506	2,449,401	319,071	7,351,980	186,775	7,538,755	—	7,538,755
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,174	134,133	—	156,308	145,497	301,806	△301,806	—
計	4,605,681	2,583,535	319,071	7,508,289	332,272	7,840,562	△301,806	7,538,755
セグメント利益又は 損失(△)	199,943	225,577	22,210	447,731	△5,154	442,576	△170,823	271,753

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新分野の製品企画及び販売、自動車販売、保険代理店業、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△170,823千円には、連結消去に伴う調整額△19,035千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△151,787千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	—	993	993

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,041,607	2,366,009	322,365	7,729,982	226,440	7,956,422	—	7,956,422
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21,333	213,855	39	235,228	119,317	354,546	△354,546	—
計	5,062,941	2,579,865	322,404	7,965,211	345,757	8,310,969	△354,546	7,956,422
セグメント利益又は 損失(△)	250,604	112,653	29,942	393,200	△16,655	376,545	△172,675	203,870

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新分野の製品企画及び販売、自動車販売、保険代理店業、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△172,675千円には、連結消去に伴う調整額△15,024千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△157,651千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	—	2,989	2,989